

< 運営推進会議における評価_様式例 > ※公表用

【事業所概要】

法人名	医療法人社団 洛和会	事業所名	看護小規模多機能サービス壬生
所在地	(〒604-8852) 京都市中京区壬生東大竹町4-4番地1		

【事業所の特徴、特に力を入れている点】

多機関との連携を図り、地域内外の医療ニーズの高い利用者様の受け入れを行っている。
地域とのかかわりを持ち、ご利用様が安心して在宅生活が送れるように援助に努め、ご家族様とご利用者様への相談援助に力を入れている。

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2017 年 12 月 8 日	従業者等自己評価 実施人数	(8) 人	※管理者を含む
----------------	--------------------	------------------	---------	---------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2018 年 4 月 23 日	出席人数 (合計)	(8) 人	※自事業所職員を含む
出席者 (内訳)	<input type="checkbox"/> 自事業所職員 (2 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 (____ 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 (1 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 (1 人) <input type="checkbox"/> 利用者 (____ 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 (____ 人) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 (____ 人) <input type="checkbox"/> その他 (4 人)			

■ 前回の改善計画の進捗評価

項目	前回の改善計画	実施した具体的な取組	進捗評価	
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員育成のための個別の研修計画の実施 ・運営推進会議への利用者家族の参加促し 	<ul style="list-style-type: none"> ・内・外部への職員研修の参加と、内外の研修に年間計画を立てる ・運営推進会議へ、ご家族様へお声をかける 	<p>理念を理解し、看護・介護の共同で、医療ニーズの高いご利用者様も利用できている。</p> <p>職員個々の年間個別研修計画により計画的に研修に参加し資格の習得につながった</p> <p>運営推進会議へご家族やご利用者の参加が出来なかった。</p>	
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	<ul style="list-style-type: none"> ・家族交流会の開催を継続し、ご本人・ご家族様との、よりよりコミュニケーションを保つ ・他機関や主治医などへの連携は、プライバシーに配慮し継続する 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間行事計画に家族交流会を組み込む ・他、施設や医療機関との連携 ・看取り 	<p>医療機関との連携に取組み、ご家族とご利用者の理解を得て看取りを取り組むことが出来た。</p>
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)	<ul style="list-style-type: none"> ・病院や他機関との連携を密にし継続させ利用者の在宅支援に努める ・運営推進会議を2ヶ月に一回開催を継続し地域の情報を共有し具体的な要望に対応することに努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の必要機関との連携 ・運営推進会議の日程を計画的に 	<p>ご利用者個々の主治医や医療機関との連携を図り、支援に取り組んでいる。</p> <p>包括的なサポートは、全ての方では無かった。</p>
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 32～41)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域参加の行事を継続し、介護や医療情報の啓発活動に努める ・地域の行事に利用者が参加、交流がはかれる機会をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ ・サポーター講座 ・小学校児童の受けいれ ・地域行事参加 	<p>地域参加の行事の開催や認知症サポーター講座やカフェへの参加出来る地域の関わりも、ご本人のプランに含めている。</p>

<p>Ⅲ. 結果評価 (評価項目 42～44)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り受け入れ体制の維持 ・安心して在宅生活が継続できるように計画目標を設定し、細やかな本人家族への対応を継続する 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅生活の維持継続 ・看取りお受け入れ 	<p>在宅生活の維持が継続できている。ご家族ご本人様が安心できる支援に努め、看取りの実績もある。</p>
---------------------------------	---	---	--

※「前回の改善計画」および「実施した具体的な取組」は事業所が記入し、「進捗評価」は自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します

■ 今回の「評価結果」および「改善計画」

項目	評価結果	改善計画	
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	<ul style="list-style-type: none"> ・理念を理解し、看護・看護の共同で医療ニーズの高いご利用者様も利用できている。 ・職員個々の年間個別研修計画により計画的に研修に参加し資格の習得につながった ・運営推進会議の開催が平日な事も有り、日程合わずご利用者やご家族の参加にいたらなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員育成のための個別の目標とそれに沿った研修計画を実施し、職員個々の専門技術の向上に努める ・運営推進会議への利用者ご家族の参加の促し 	
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	医療機関との連携に取組みご家族とご本人の理解を得て看取りまでの支援や医療への連携を取り組むことが出来た。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族交流会の継続 ・利用者ご家族へのプライバシーに配慮し他機関や医療との連携を継続する。
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)	ご利用者個々の主治医や医療機関との連携を図り、支援に取り組んでいる。 包括的なサポートはすべての方ではなかった	<ul style="list-style-type: none"> ・病院や他機関との連携を密にし継続させ利用者の在宅支援に努める。 ・運営推進会議を2ヶ月に一回開催を継続し地域の情報を共有し具体的な要望に対応することに努める
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 32～41)	域参加の行事の開催により地域への看護小規模の説明によりサービス内容の啓発活動実施地域との関わりも、ご本人のプランに含めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域参加の行事を継続し、介護や医療情報の啓発活動に努める。 ・地域の行事に利用者の参加
III. 結果評価 (評価項目 42～44)	在宅生活の維持が継続出来ている。ご家族ご本人様が安心出来る支援に努め、看取りの実績もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り受け入れ体制の維持 ・安心して在宅生活が継続できるように計画目標を設定し、細やかな本人家族への対応を継続する 	

※自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します